

麻生津ネット

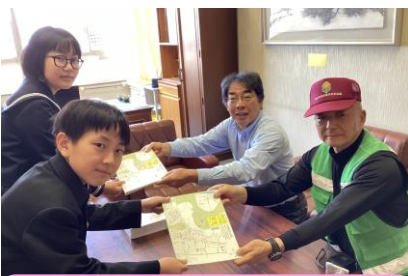
令和7年度がスタートして、約1か月が過ぎようとしています。1年生48名を含めた全校312名のあそうづっ子が新しい学年になって張り切っています!毎日の生活にリズムができ、一人一人の学校生活にも「ゆとり」が生まれている感じがします。4月に、入学式や始業式で『「あいさつ」を大切にしてほしい。その中でも「ありがとう」は友達をつくる魔法の言葉』と全校児童に伝えました。がんばっている児童も多くいますが、まだまだ課題が多いことに気づきます。

5月の朝礼でも、そのことについて具体的にお話をしました。あいさつについて、特によかったところを伝えました。一人一人の子供の心に気づきがあることを願って。(以下一部省略)

～いつもみなさんのために登下校の時に安全を見守ってくださっている見守り隊の方たちに、みなさんのあいさつのいいところをお聞きしました。紹介します。①1年生がとてもあいさつがうまいこと。②班長さんや一番後ろの副班長さんのあいさつがいいと、その真ん中にいるほかの学年のあいさつもいいこと③遠くからでも大きな声であいさつしてくれて元気がもらえること④道を横切るときに、車を止めて待っていてくださる運転手さんにまで頭を下げて通るのがすばらしいこと……④は特にすごいですね。運転手さんもどんなにか嬉しい気持ちになったことでしょう～

次の日から、あそうづっ子のあいさつはさらによりくなりました。どの子も、自分で考えてあいさつをしていました。見守り隊の方をはじめ、地域の方、そして学校内ではお友達や先生、お家の方ではご家族と、「あいさつがいっぱいで笑顔の学校」をめざしていきたいと心から願います。

〈地域のみなさま、保護者のみなさま、いつも本当にありがとうございます!〉



安全マップをありがとうございます



いつも見守りをありがとうございます



授業参観日は特に張り切っていました



引き渡し訓練へのご協力ありがとうございました



静かに掃除に取り組むことをめざしています



休み時間、外で遊ぶ子が多いです

